

人口と世帯	人口	390,034人
	男	193,756人
	女	196,278人
	(前月より)	1,945人増
	世帯	156,296世帯
(前月より)	1,383人増	
	(14年5月1日現在)	



貴重な水です大切に 水道週間 6月1日～7日 ～変わる世に変わらぬ信頼 水道水～

6月1日から1週間は、第44回水道週間です。飲み水など生活に利用できる水は無敵ではありません。水を多く使う夏に向け、限りある大切な水について考えてみましょう。

漏水を防ぐために

水道は、ご使用になる方それぞれの責任で維持管理をしていただかなければなりません。「このくらいなら」と見逃してしまつた漏水。でも、それは大間違い。知らないうちにびびりするほどの料金になります。

漏水を見つけたら
こんな時は、漏水している可能性がります。

蛇口やトイレなどで、使わないのに水が流れる。
水道管の上の地面がぬれる。
受水タンクのキータが水道を使用していない深夜でも動いている。

漏水の発見は簡単
漏水はメータで発見できます。まず、家中の蛇口を全部締めて水道メータのバイロット(銀色の田盤)の動きを確認、バイロットが少しでも動いていれば漏水の

信号です。発見した場合は、早急にお近くの都指定給水装置工事業者で修理をして下さい。

漏水を発見したら
公道私道・宅内メータまで
平日 給水課 ☎721・3257
休日・夜間 多摩水道管理室 ☎042・521・3331

管内・メータ先
都指定給水装置工事業者
都営住宅
平日 ☎729・5851
休日・夜間 ☎03・3409・2280

東京都住宅供給公社
平日 ☎729・5851
休日・夜間 ☎03・3499・1408

都市基盤整備公団(管費)
平日 各管理事務所
休日・夜間 ☎042・376・0051

都市基盤整備公団(分譲)
各管理組合の連絡方法で
アパート・マンション等
各管理人へ

こんな時は 水道部に連絡を

引っ越してきた時、水が出る場合でも、すぐに開始届けを出して下さい。お届けいただかないと使用開始日、使用者名の確認ができまので、後日料金のトラブルのもとになります。

引っ越していく時、おそくとも7日前までに水道部に連絡下さい。水道は引っ越し当日まで使用になれます。

料金請求書などの郵送先を変更する時
家の取り壊して水道を廃止する時
水道の所有者・使用者が変わる時

町水道部業務課 ☎721・3221
1、3214、3219

水質に異常があると思われる時
町水道部施設課 ☎721・3226

水道工事・修理は
指定給水装置工事業者で

水道管や器具に欠陥があったり、工事方法が適正でない、漏水したり飲用に適さない水となつてしまいます。こうしたことを防止するため東京都の条例により、家庭に水を引き込む工事などはすべて都指定給水装置工事業者が施工することになっていきます。

増・改築などで建築業者が仲立ちする場合でも、指定給水装置工事業者であるかどうかを確認して下さい。無資格業者が施工した場合は、後日やり直しとなり、工事費用が二重にかかることとなります。

町水道部給水課 ☎721・3224

中高層のビルや住居では、浄水場から送り出された水圧では給水できないため、いったん水を受水タンクにため、そこからポンプ等で各階へ送る方式をとっています。この受水タンクの維持管理は建物の所有者の責任で行うことになっていきます。保守点検は定期的に行い、少なくとも毎年一回はタンクの掃除を行います。

受水タンクの水量に異常があると思われる時は町田保健所(☎722・0621)へ。

水道料金

町田市指定の金融機関「コンビ二エンスストア」でお支払いいただけます。お支払いは口座振替が便利です。

町水道部業務課 ☎721・3221

町水道部業務課 ☎721・3221

市長随筆



町田市長 西野 和雄

鎌倉には「鎌倉五山」というのがある。五山とはいずれも山ではない。鎌倉にある主な禅宗寺院、建長寺、円覚寺、春福寺、など五つの禅寺をいう。

私は以前から「町田五山」というのはどうかと考えていた。もっともこの場合、寺ではなく山で行きたいと思う。深田久弥の「日本百名山」は近來のブームではあるが、わが町田にはそれほどの山はない。多摩丘陵の町田の、すいすいもどくりの背くらべのような丘ばかりである。しかし、鎌倉の裏山も「鎌倉アルプス」など称しているのだから、百は無理だが五つくらいなら選び出せないかと思うのである。この際は「山高きがゆえに尊からず」である。

まず東の方から挙げていこう。第一は三輪の沢山である。標高こそ七四・一メートルであるが、頂上には神仏混濁の七面山があり、この一帯は中世の山城「沢山城」である。近くに北原白秋が禅寺丸柿を唄った高蔵寺や白坂横穴古墳群があり、また最近完成した次谷戸自

然公園から仰ぐ緑の斜面は立派である。

第二は、もうすっかり馴染みの七国山(二九・二メートル)である。頂上からは七つの国が見渡せるのでこの名前がついたといわれる。土地の人にいわせると、昔は空気が澄んでいたで、神奈川の港に入る船も見えたという。都の指定する七国山自然環境保全地域に囲まれ、近くには鎌倉古道や鎌倉井戸があり、薬師池公園やぼたん園への散策も楽しい。

第三は最近とみに来訪者が多くなったといわれる小野路城山(一四四・二メートル)である。我が町田市の誇る広大な自然緑地北部丘陵地帯のほぼ真ん中に位置して、頂上から幾筋かの尾根を派生し、万松寺谷の源流地帯ともなっている。頂上の近くには、小野小町が目を洗って眼病をなおしたという「小町井」(今もわずすがたが湧水がある)があり、周囲は国師・小野路歴史環境保全地域の見事な緑地帯となっている。近くには昔のままのたたずまいを残した小野路宿や小野路資料館があり、広大な野津田公園も程近くに、結道川をへだてた巨大三高あたりから望む城山の姿は四季それぞれに魅力的である。第四は、山でなく峠である。

その名は七国峠(二〇〇メートル)である。相原の人たちはこの辺りを誇りにしており、自らの努力で山道などの整備をしている。近くには道ノ宮などもあり、八王子から相原を抜けて神奈川方面へ向かう重要なルートにあり、昔から数々の物語がある。

そして第五である。境川の最上流にあって大地沢青少年センターもある草戸山(三六三・一メートル)で、この山はわが町田市の最高峰である。市域の最西端に位置し、眼下には城山湖、高尾山も指呼の距離にあり、遠く相模湾まで望むことが出来る。惜しむらくは、市中心部から距離があつて市域の展望は一部に限られるが、広大な大戸緑地の中にあつて、ハイキングに好適である。

緑の美しい初夏、市内の散策もいかがであるか。なお、「町田五山」についてご感想や意見があれば是非聞かせていただきます。

今回から2か月に一度ずつ、寺田市長が執筆する「市長随筆」を掲載します。町田市の市政、地理、歴史、文化などについての市長の感想、体験、意見などを随筆風に綴っていくもので、市民のみならずが気軽に読むことができる内容になります。

どうぞ、ご愛読下さい。

町田五山

鎌倉には「鎌倉五山」というのがある。五山とはいずれも山ではない。鎌倉にある主な禅宗寺院、建長寺、円覚寺、春福寺、など五つの禅寺をいう。

私は以前から「町田五山」というのはどうかと考えていた。もっともこの場合、寺ではなく山で行きたいと思う。深田久弥の「日本百名山」は近來のブームではあるが、わが町田にはそれほどの山はない。多摩丘陵の町田の、すいすいもどくりの背くらべのような丘ばかりである。しかし、鎌倉の裏山も「鎌倉アルプス」など称しているのだから、百は無理だが五つくらいなら選び出せないかと思うのである。この際は「山高きがゆえに尊からず」である。

まず東の方から挙げていこう。第一は三輪の沢山である。標高こそ七四・一メートルであるが、頂上には神仏混濁の七面山があり、この一帯は中世の山城「沢山城」である。近くに北原白秋が禅寺丸柿を唄った高蔵寺や白坂横穴古墳群があり、また最近完成した次谷戸自然公園から仰ぐ緑の斜面は立派である。

第二は、もうすっかり馴染みの七国山(二九・二メートル)である。頂上からは七つの国が見渡せるのでこの名前がついたといわれる。土地の人にいわせると、昔は空気が澄んでいたで、神奈川の港に入る船も見えたという。都の指定する七国山自然環境保全地域に囲まれ、近くには鎌倉古道や鎌倉井戸があり、薬師池公園やぼたん園への散策も楽しい。

第三は最近とみに来訪者が多くなったといわれる小野路城山(一四四・二メートル)である。我が町田市の誇る広大な自然緑地北部丘陵地帯のほぼ真ん中に位置して、頂上から幾筋かの尾根を派生し、万松寺谷の源流地帯ともなっている。頂上の近くには、小野小町が目を洗って眼病をなおしたという「小町井」(今もわずすがたが湧水がある)があり、周囲は国師・小野路歴史環境保全地域の見事な緑地帯となっている。近くには昔のままのたたずまいを残した小野路宿や小野路資料館があり、広大な野津田公園も程近くに、結道川をへだてた巨大三高あたりから望む城山の姿は四季それぞれに魅力的である。第四は、山でなく峠である。

その名は七国峠(二〇〇メートル)である。相原の人たちはこの辺りを誇りにしており、自らの努力で山道などの整備をしている。近くには道ノ宮などもあり、八王子から相原を抜けて神奈川方面へ向かう重要なルートにあり、昔から数々の物語がある。

そして第五である。境川の最上流にあって大地沢青少年センターもある草戸山(三六三・一メートル)で、この山はわが町田市の最高峰である。市域の最西端に位置し、眼下には城山湖、高尾山も指呼の距離にあり、遠く相模湾まで望むことが出来る。惜しむらくは、市中心部から距離があつて市域の展望は一部に限られるが、広大な大戸緑地の中にあつて、ハイキングに好適である。

緑の美しい初夏、市内の散策もいかがであるか。なお、「町田五山」についてご感想や意見があれば是非聞かせていただきます。

今回から2か月に一度ずつ、寺田市長が執筆する「市長随筆」を掲載します。町田市の市政、地理、歴史、文化などについての市長の感想、体験、意見などを随筆風に綴っていくもので、市民のみならずが気軽に読むことができる内容になります。

どうぞ、ご愛読下さい。

水道なんでも相談

水道週間の催しとして、水道に関する疑問、質問にお答えする「水道なんでも相談」とパネル展示等を実施します。お気軽にお出かけ下さい。

日時 6月3日(月) 午前10時～午後3時
会場 町田ターミナルプラザ市民広場
町水道部庶務課 ☎721・3327

水道フレッシュ診断実施します

東京都水道局では、昨年引き続き6月から12月まで「水道フレッシュ診断」を実施します。この「フレッシュ診断」は、都営水道を使用している全家庭を対象に、水道部または委託会社の職員がお客様宅を訪問し、漏水や水質調査等を無料で行います。ご協力をお願いいたします。

訪問日時等については、事前に個別通知いたします。

なお、「水道フレッシュ診断」を装つた浄水器等の悪質な訪問販売には、十分ご注意ください。

町田水道部 ☎722・3111(代)